

各部会の報告（事務局会議実施日：令和7年10月2日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

精神保健部会		
前回の開催内容報告	令和7年9月17日（水）13：30～15：00	参加人数 24名
今月の内容は、情報交換と話題提供、事例を通じた意見交換や検討を行った。 話題提供では、「帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん」の支援、対応から考える～地域ぐるみ、地域の協力体制について、コーディネーター森さんよりお話があった。 帯広市のひきこもり支援の経過や、ひきこもり支援事業ゆっくりんの取り組みから、見えてきた課題として、当事者だけではなく、世帯で複合した課題を有すること、また相談の殆んどが家族からで、当事者に会うことができない現状、課題解決まで長期間を要するものが多いことが挙げられた。 また、ひきこもりにも様々な状態像があり、関わりの方向性や支援の難しさと多様性を理解することができた。 具体的なサポートとして、相談を受け、話を聞くこと、その人を知ることから、本人家族に寄り添い伴走して支援していけるよう、地域の中で協力体制を持つことが重要であり、縦と横のつながりから連携し、顔の見える関係性と信頼できる関係構築が大事だと参加者で共有ができた。 次に、事例を通じた意見交換、検討では、意思表示が少ない方への支援について、また、本人は困っていないが何かしらの支援が必要な人へのアプローチの仕方等について、働きかけの工夫や、活用できそうな社会資源へ繋げていけるよう、関係機関や地域との連携について、具体的に意見交換を行なった。		
次回開催予定		
令和7年10月15日（水）13：30～15：00		

医療的ケア児等支援検討部会 プロジェクト会議		
前回の開催内容報告	令和7年9月16日（火）14：30～16：10	参加人数 11名
支援サポートブック作成プロジェクト ：サポートブックの配布状況の共有 事例検討プロジェクト ：令和7年度の取り組みとして、個別ケースから災害対策を考える。 モデルケース2例の選定、危機対策課との個別避難計画や情報共有、今後の方向性の検討 移行期医療プロジェクト ：成人科への移行が進んで半年が経過し、対象家庭の現状や声を集める必要がある。アンケートの内容を検討する。		
次回開催予定		
医療的ケア児等支援検討部会 令和7年10月7日（火）14：30～		

就労支援部会		
前回の開催内容報告	令和7年9月11日（木） 13：30～16：00	参加人数 35名
十勝障がい者就業・生活支援センターだいちによる就労選択支援に係る研修会に、就労支援部会として参加した。 第1部前半は、「相談支援と共同した地域へのアプローチについて」をテーマに小樽地域障がい者相談支援センターさぽーとひろば 地域づくりコーディネーターの加納氏、後半は「就労支援機関と考える就労アセスメントの実施」をテーマに石狩障がい者就業・生活支援センターのいけるセンター長の吉田氏による講演を行った。 第2部は、「新制度を切り口とした地域づくりの展望を考える」をテーマに、第1部の講師2名に加えて、十勝きずな 代表の池田氏、十勝障がい者総合相談支援センター 相談支援専門員の串崎氏と村田氏、十勝障がい者就業・生活支援センターだいち 主任就業支援担当者の佐藤氏をパネラーとしたパネルディスカッションを行った。 今回の研修により、改めて就労選択支援の課題や今後の動き、十勝管外の取り組みや状況を確認した。		
次回開催予定		
令和7年12月16日 13:30～15:30 企業・事業所見学		